



学校だより

くろえ

感動・勇気・笑顔～あったか黒江小

海南市立黒江小学校

NO. 14 H31.3.14(木)

HP : <http://www.kuroe-sho.kainan.ed.jp>

一年間、お世話になりありがとうございました

～ 新年度もどうぞよろしく願いいたします！ ～



春の風が心地よい時節となりました。街中を歩く方々も軽やかな装いで気持ちが弾んでいるように感じます。

さて、平成30年度もいよいよゴールの時を迎えました。小学校における様々な教育活動や教育環境づくり等は、職員だけではなかなかうまくいくものではありません。地域や保護者の皆様、行政等関連機関の皆様方のご協力で無事にここまで到達することができました。色々のご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございました。まもなく新年度に入り、新しいメンバーになりますが、これからも黒江小学校をどうぞよろしく願いいたします。



情報モラル講演会内容より

～ 和歌山大学教育学部 豊田充崇先生のご講演より ～

演題「子供をネットトラブル・依存症から守る～大人ができること～」として、ご講演いただきました。5、6年生児童にもお話しいただきましたが、かなりの児童がインターネットの影響を受けている様子で、講師の豊田先生も驚かされていました。本校でも「小学校だからまだ大丈夫」と楽観せず、保護者の皆さんに取り組んでもらう必要があると思われました。学校でも、このような講演会をして研修する機会を作りますが、スマホやネットの使用を直接見守ったり、制限したりできるのは保護者の皆さんだけです。また、講演会への出席者も少ない現状ですので、今後も機会を見つけて研修への参加をよろしく願いいたします。子供をネット依存症にさせないために共に頑張りましょう。

以下に講演内容を掲載します。

- スマートフォンなどのゲームのやり過ぎで日常生活に支障をきたすゲーム依存症が「ゲーム障害」として国際的に疾患として認められ、来年5月のWHO総会で正式決定される。
- 子どもたちは、スマートフォンやゲーム機などにより、家庭でインターネットを使用できる環境にある。スマートフォンを時間や接続先のルールなく使った結果、ネット依存に陥り、生活習慣が乱れていく。ネットの依存症は自覚がないので、情報モラル教育によってネット依存症の自覚を持たせることが大切である。
- 和歌山県の中高生のテレビ視聴率全国2位、中学生のネットゲームプレイ率は全国1位、高校生のスマートフォンなどのフィルタリング率は全国最下位である。インターネットやネットゲームなどの平均利用時間が短い県は、学力が高いなど、情報端末の利用頻度と学力との相関関係がわかってきた。
- ケータイを持っていても、ほどほどに使って（平日は1時間内）いけば問題はない。逆に、家庭で話し合い、使う時間を決めて、節度を持って使っている児童生徒のほうが、自分をコントロールする力がつく。児童生徒自身が自分のネット利用の仕方を見つめ、度が過ぎている児童生徒には「ネット依存症の自覚」をさせることが重要なポイントである。

- 子どもたちがネットを使うまでに、正しい使い方を教えることと、トラブルの事例、それを引き起こさないために気をつけることは必ず教えていくべきである。
- ネット以前に、社会の常識を身につけていることが大切。良い、悪いを判断できること、相手を思いやる心など、人として大切なことを小さいうちから身に付けておくことが必要である。
- 3つの大切なことが守れているかどうかを検証することが大切である。



〈3つの大切なこと〉

- ①有害情報へのアクセスを断つこと
- ②大人の価値観が子供の価値観につながるので、大人の使用方法を正しくすること
- ③家庭でネット使用のルールを作り（押しつけずに相談しながら決める）

○大人に相談できる関係を作っておく。声かけを行う。

（文責 校長 木下昌久）



平成30年度 学校アンケート集計

A…十分 B…おおむね十分 C…やや不十分 D…不十分 ?…わからない

1 学校では、「生き生きと力を発揮する子ども～よく学び、心やさしく、たくましく～」を教育目標として、指導に取り組んでいます。
ご家庭でのお子さんの様子についてお答えください。

- (1) 自主的に勉強する姿を見る。
- (2) あいさつをする。
- (3) 学校でのことや友達のことなど話をする。
- (4) 心身とも安定して過ごしている。
- (5) 学校は楽しいと言っている。
- (6) 授業は分かると言っている。

	A	B	C	D	?
(1)	14.6	43.0	29.1	13.9	0.0
(2)	29.8	49.7	17.2	4.0	0.0
(3)	33.1	43.0	18.5	6.0	0.0
(4)	30.5	58.3	7.3	2.0	2.6
(5)	37.7	47.7	11.9	2.0	1.3
(6)	26.5	47.0	19.2	4.0	4.0

3 授業参観や子どもの様子などから、次の項目についてどう感じていますか。

- (1) 子どもたちは、楽しく学校生活を送っている。
- (2) よく分かるよう授業を工夫をしている。
- (3) 一人ひとりを大切にされた教育をすすめている。
- (4) 子どものことについて気軽に相談に応じてくれる。
- (5) 規律や道徳の指導に取り組んでいる。
- (6) いじめ防止指導に取り組んでいる。
- (7) 教職員が連携をとって活動している。

	A	B	C	D	?
(1)	42.4	53.0	4.6	0.0	0.7
(2)	31.1	55.0	3.3	0.0	10.6
(3)	25.2	58.9	8.6	0.7	7.3
(4)	39.7	49.0	6.0	0.7	5.3
(5)	27.8	52.3	9.3	0.0	11.3
(6)	22.5	46.4	9.3	0.7	21.9
(7)	29.8	48.3	6.0	0.0	16.6

4 次のようなとりくみを行っていますが、どう感じていますか。

- (1) 基礎・基本の定着や授業時数を確保するための取組
- (2) 「朝読書」の時間の拡充(月～金)
- (3) 体力向上のための取組
- (4) 夏休みや放課後等の「補充学習」
- (5) 学級便り、学年便りなどの発行
- (6) 学校だよりやブログ等の内容・更新
- (7) 2名の教員による指導(チームティーチング)の取組
- (8) 連絡メールの活用
- (9) 学年行事の取組
- (10) 学校行事の取組
- (11) 地域ボランティアを活用した授業や指導支援
- (12) 避難訓練等防災学習
- (13) 家庭学習の手引き等の活用
- (14) ペアやグループで話し合い、学び合う授業

	A	B	C	D	?
(1)	28.5	57.6	0.7	0.7	13.2
(2)	35.8	52.3	2.0	0.0	10.6
(3)	25.2	62.3	3.3	0.7	9.3
(4)	19.9	58.3	15.9	1.3	5.3
(5)	41.1	56.3	3.3	0.0	0.0
(6)	39.1	51.7	5.3	1.3	3.3
(7)	36.4	45.0	4.0	0.0	15.2
(8)	53.6	43.7	2.6	0.7	0.0
(9)	39.7	53.6	4.0	0.0	3.3
(10)	41.1	53.6	3.3	0.0	2.6
(11)	33.8	48.3	4.6	0.0	13.9
(12)	40.4	56.3	2.6	0.0	1.3
(13)	21.9	56.3	5.3	0.7	16.6
(14)	24.5	58.9	3.3	0.0	13.9

5 次のようなことについて、家庭で取り組まれていますか。

- (1) 基本的な生活習慣(起床、食事、就寝等)やしつけを口身につけさせるようにしている。
- (2) 子どもの話に耳を傾けるようにしている。
- (3) 家庭であいさつをしている。
- (4) 学校からのプリントなどはよく見ている。
- (5) 懇談や地域活動等に進んで参加している。
- (6) 家庭学習の手引きを役立てている。
- (7) 子どもの宿題の状況を把握している。
- (8) TVゲームやスマホ、タブレット等に関して、家庭でルールを作っている。

	A	B	C	D	?
(1)	23.2	55.0	17.9	1.3	3.3
(2)	27.2	52.3	20.5	0.7	0.0
(3)	45.0	47.0	7.9	0.7	0.0
(4)	23.2	59.6	13.2	4.0	0.0
(5)	13.2	42.4	34.4	9.9	0.7
(6)	9.9	41.7	33.8	9.3	6.0
(7)	19.2	49.7	29.1	2.6	0.0
(8)	21.2	36.4	32.5	10.6	0.0

お答えいただいた学校アンケートの結果を来年度の学校運営に活かしていきたいと思えます。
ご協力ありがとうございました。